

都市再生整備計画 事後評価シート(原案)

碧南駅周辺地区

令和7年1月

愛知県碧南市

様式2－1 評価結果のまとめ

都道府県名		愛知県		市町村名		碧南市		地区名		碧南駅周辺地区			面積		40ha		
交付期間		令和元年度～令和5年度		事後評価実施時期		令和6年度		交付対象事業費		431百万円		国費率		0.4			
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名														
		基幹事業	公園(1号公園)、地域生活基盤施設(情報板)(案内版)、地域生活基盤施設(自転車駐車場)(自転車駐車場)、高質空間形成施設(緑化施設等)(駅前シェルター)、高次都市施設(観光交流センター)(観光案内所)														
		提案事業	-														
	当初計画から削除した事業		事業名				削除/追加の理由				削除/追加による目標、指標、数値目標への影響						
		基幹事業	-				-				-						
		提案事業	-				-				-						
	新たに追加した事業	基幹事業	道路(碧南駅西駅前広場) 高質空間形成施設(通路(カラー平板ブロック舗装))				拡張用地を取得できたため新規事業として追加した。 碧南駅西駅前広場や1号公園と一体的な整備を行うとともに、駅前の景観向上を図るため新規事業として追加した。				当初から関連事業として位置づけられていたため、指標への影響は生じない。 当初から基幹事業として位置づけられていた1号公園と一体的に整備される事業であるため、指標への影響は生じない。						
提案事業		-				-				-							
交付期間の変更	当初	平成31年度～平成33年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		伸び率より目標値をもとに目標値を設定した指標1及び指標3において、交付期間の延長に伴い、目標値を変更した。											
変更	令和元年度～令和5年度																
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)		フォローアップ予定時期			
				基準年度		目標年度	モニタリング	評価値									
	指標1	公共交通の利用者数	千人/年	356	H29	383	R5	240(R3)	324(R5)	△	あり なし	●	新型コロナウイルス感染症の影響により、令和元年度から令和2年度にかけて公共交通利用者が大幅に減少したものの、令和3年以降、利用者数は回復傾向にある。	令和7年度			
	指標2	碧南レールパークの利用者数	人/日	420	H29	500	R5	815(R3)	734(R6)	○	あり なし		1号公園の整備により鉄道跡地が有効活用されるとともに、碧南レールパークとの連続性が確保されたことで碧南レールパークの利用者数が増加し、目標値が達成された。	-			
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)		フォローアップ予定時期			
				基準年度		目標年度	モニタリング	評価値									
	その他の数値指標1	碧南駅における年間鉄道利用者数の伸び率(対令和2年度)	倍	1.00(209千人)	R2		1.15(240千人)(R3)	1.55(324千人)(R5)					新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度には利用者数が最も少なくなったものの、令和5年度には令和2年度の1.55倍となり、鉄道利用者数は回復傾向にある。	-			
	その他の数値指標2	市内循環「くるくるバス」乗車人数の伸び率	倍	1.00(28,888人)	R2		1.07(30,928人)(R3)	1.30(37,796人)(R5)					新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度には利用者数が最も少なくなったものの、令和5年度には令和2年度の1.30倍となり、「くるくるバス」乗車人数は回復傾向にある。	-			
4)定性的な効果発現状況	その他の数値指標3	大浜地区の「公園・緑地の満足度」	ポイント	79.0	H29		79.9(R3)	79.9(R5)					1号公園の整備及び通路(カラー平板ブロック舗装)の整備により碧南レールパークから碧南駅までの連続性が確保されことで「公園・緑地の満足度」が向上したと考えられる。	-			
	その他の数値指標4	市内一人当たりの公園面積	m ² /人	6.10	H29		6.67(R3)	6.72(R5)					1号公園が整備されたこともあり、市内一人当たり公園面積が向上した。	-			
	その他の数値指標5	大浜地区の「まちづくりの満足度」	ポイント	56.7	H29		68.6(R3)	62.5(R5)					駅前広場をはじめ、駅周辺の施設や公園等の整備が進められたことで、「まちづくりの満足度」が向上したと考えられる。	-			
	・駅前広場がてらまちウォーキング開催時にイベントで活用されるなど、地元住民と行政の協働が進められるとともに、大浜てらまちエリアの活性化のための活用が図られている。																
5)実施過程の評価	実施内容				実施状況				今後の対応方針等								
	モニタリング	中間年(令和3年度)に事業の進捗状況、指標の状況を確認				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				モニタリングと同様の方法でデータ収集を実施し、円滑な事後評価を実施した。							
	官民連携による取組	碧南駅西駅前広場等検討会を開催し、地域住民の参加による意見交換を行い、事業を実施				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				大浜にぎわいづくり実行委員会や碧南駅前通展覧会との連携により、駅前広場周辺の有効活用を図る。							
	持続的なまちづくり体制の構築	大浜てらまちウォーキングの開催				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				イベントでの碧南駅西駅前広場の活用など、地元住民と行政との協働の取り組みを継続する。							

様式2-2 地区の概要

碧南駅周辺地区(愛知県碧南市) 都市再生整備計画事業の成果概要					
まちづくりの目標		目標を定量化する指標		従前値	目標値
大目標 歴史・文化のまちの玄関口としてのにぎわい創出		公共交通の利用者数	単位:千人/年	356 H29	383 R5
目標①:便利で安全な空間の確保		碧南レールパークの利用者数	単位:人/日	420 H29	500 R5
目標②:観光情報発信拠点の創出		安全・安心なまちの都市施設の満足度	単位:ポイント	66.0 H29	68.6 R5
目標③:歴史・文化を題材とした現代和風の演出					
■基幹事業 地域生活基盤施設(情報板) :案内版     ■基幹事業 高質空間形成施設(緑化施設等) :駅前シェルター  ■基幹事業 高質空間形成施設(緑化施設等) :道路(カラー平板ブロック舗装)  ■基幹事業 高次都市施設(観光交流センター) :観光案内所  ■基幹事業 地域生活基盤施設(情報板) :案内板 ■基幹事業 地域生活基盤施設(自転車駐車場) :自転車駐車場 ■基幹事業 公園 :1号公園 ■基幹事業 道路:碧南駅西駅前広場  ■基幹事業 地域生活基盤施設 (自転車駐車場):自転車駐車場  ■基幹事業 高次都市施設(観光交流センター) :観光案内所  ■基幹事業 公園:1号公園 					
まちの課題の変化		- 駅前広場の整備により、バスと自家用車・送迎車の交錯が解消され、混雑緩和が図られた。 - 駅前広場、自転車駐車場及び通路が整備されたことで、駅周辺を利用する歩行者および自転車の安全な通行が確保された。 1号公園及び通路の整備により、碧南レールパークとの連続性が確保されるとともに、碧南駅までのアクセスの改善が図られた。 - 観光案内所及び観光案内所内への案内板の整備や駅前広場の整備により、碧南駅の地域観光拠点化が進められた。 - 地区内への案内板の整備により、地区固有の歴史・文化資源を活用したまちづくりが進められた。 ■事業実施後の状況を踏まえた今後の課題 - 主要地方道岡崎碧南線の碧南駅西交差点から駅西駅前広場へのアクセスを改善が求められる。 - 駅前広場、通路、1号公園を活用したイベントの開催等により碧南レールパーク利用促進や大浜てらまちエリアの観光促進が求められる。 - 駅前線沿道の活性化を図ることで、地域の活性化を図ることが求められる。			
今後のまちづくり の方策 (改善策を含む)		- 碧南駅西交差点と碧南駅西駅前広場を連絡する都市計画道路の早期整備を行う。 - 既存のイベントとの連携により、観光促進を図る。 - 大浜にぎわいづくり実行委員会や大浜てらまち案内人との連携を図り、大浜てらまちエリアの観光促進を図る。 (都)碧南駅前線沿線の活性化により、地域活性化を図る。			